

株式会社菊池精器製作所

代表： 菊池 宏昭

〒312-0062 茨城県ひたちなか市高場1730-3

Tel.029-272-5391 Fax.029-272-1101

環境・社会活動報告

Environmental and Social Report

〈令和5年度〉

・はじめに

菊池精器製作所は創業から60余年にわたり、特殊技術と柔軟性のある生産技術の確立で、様々なお客様のモノづくりを支えて参りました。

当社は1949年設立の製綿工場を前身とし、1960年の部品加工工場の発足後は精密板金・組立による社内一貫生産工場へと発展、また2014年に機械部門工場を新設し、同市と共に成長し現在に至ります。

今後も「一貫生産工場」としてお客様を支え、発展し続けることが地域社会ならびに産業の活性化に寄与できると考えております。



▽(株)菊池精器製作所 事務所外観



・主要設備

▽昨年度導入設備の一例：ロボット(ワーク着脱作業)

部門	設備分類	台数
精密板金	レーザー加工機	2
	NCTパンチプレス	1
	レベラー	1
	NCベンダー	7
	各種溶接機	20
	高周波溶接機	1
	ファイバーレーザー複合加工機	1
	ロボットベンダー	3
機械	縦型マシニングセンタ	4
	横型マシニングセンタ	2
	ターニングセンタ	5
	自動盤	5
	ワイヤー放電加工機	1
	5軸複合加工機	6
	ショットブラスト装置	1
	ロボット	4
組立	セミクリーンルーム	3



→夜間に運転することにより、
夏場の昼間の電気量使用削減に協力

▽製品の例(左:カバーと真空部品,右:試料導入装置)

・主要取扱い製品

- ・医用機器モジュールユニット品 (部品加工、組立)
- ・電子顕微鏡 (部品加工、組立)
- ・半導体関連設備ユニット (部品加工、組立)
- ・ガスクロマトグラフ試料導入装置 (部品加工、組立)
- ・その他板金(銀口ウ付け含む)、切削加工等



環境報告

<ZERO EMISSIONへの取組み>

・ごみの分別とリサイクル

当社では廃棄する一般ごみを紙、プラスチック、発泡スチロールの区分で分別して管理しております。

また、ダンボールおよび新聞紙や茶紙等は別場所に保管し、これをリサイクル業者へ回収委託を行うことで資源のリサイクル活動に参加しております。

さらに、切削加工や打抜き加工で発生した切粉や端材は材料の種類ごとに分別して管理し、それを専門の回収業者様を介してリサイクル活動を行っております。

また、昨年度からビニール類分別をスタートし、リサイクル可能なビニール類につきましては、業者様へ回収委託を行い、ごみを減らすだけでなく、リサイクル活動を行っております。

・電灯設備の更新

当社では全ての照明を従来使用していた電灯(蛍光管)から、LEDへの更新工事を行い、消費電力を削減すると共に職場環境を快適になる様取り組んでおります。

・太陽光発電設備の設置

当社では新棟(J棟、K棟)の2カ所の建屋屋上に太陽光パネルを新たに設置し運用することで太陽光発電システムを構築しました。

これにより購入していた電力の一部を社内の設備の稼働等に用いることで省エネ化を図っております。

また、発電している電力は事務所の液晶パネルにて随時モニタリングすることで見える化を行っております。

・ハイブリット車の導入

当社では、特に長距離移動を行う車両から優先的にハイブリット車への切替を行うことで消費ガソリンを削減する取り組みを行っております。

・エコキャップ運動

当社ではペットボトルキャップを回収してリサイクル業者に買い取っていただいた分の金額を貧困地域のこどもたちへのワクチンを寄付する「エコキャップ運動」を行っております。

社内の自販機脇に設置することで毎月9,000個程度のキャップを回収しております。

このようにエコ活動を通したユニセフへの協力を引き続き行って参ります。

・会社周辺の清掃、草取り

当社では、会社周辺道路の清掃を行っており、特に春と晩秋の時期には落ち葉等が多くなる為、朝礼前に社員全員で取り組んでおります。

また、春から秋にかけては各課ごとに担当場所の草取りを定期的に行います。

・KES(ステップ2)認証と環境方針への取組み

当社ではKES環境マネジメント(STEP2)の認証を取得するとともに、環境宣言を掲げております。

また毎週火曜日の朝礼時に社員全員で斉唱することで環境保護に対する意識向上に努めております。

▽各区分が分かる様に明示している



▽ビニール類の分別方法



▽設置した太陽光パネル(左:K棟,右:J棟)



▽エコキャップ運動 回収箱の様子



左:KES認定書